<教育実践研究論文>　平成２１年度の教育実践研究論文の応募期間　６月１日～１０月３０日

平成２０年度の教育実践研究論文の表彰式が、３月１１日に行われました。入賞者の一部の方には、７月２９日に行われます「第４３回教育研究発表大会」で発表していただくことになっています。

教育長賞　＜学校教育・幼児教育の部＞

◇学校全体に特別支援学級や障害理解を広げる取り組み　～松の子・みどり級の「出前授業」を中心に～

東林小学校　教諭　上野　隆・川邉　京子・應矢　涼子・久井　希

＜社会教育の部＞

◇遺伝はたったの１０％　１０歳までが勝負　～「あそびクス」～相模川自然の村野外体験教室　篠原　真

優 秀 賞　＜学校教育・幼児教育の部＞

◇豊かな心を育むために　～生活まるごと学びの場　相模湖幼稚園の保育～

保育課　塚原　千鶴子

◇幼稚園における「絵本」をめぐる環境構成　～保護者と手をつないだ図書館づくり～

ふじの幼稚園　教諭　大塚　郷子

＜社会教育の部＞

◇基地づくりへのチャレンジから考える子どもの実体験

トンカチとゆかいな仲間たち　鎌上　茂樹・鎌上　美智子・飯田　あゆみ

◇復活！藤野村歌舞伎公演　～伝統芸能の継承への挑戦～

こども青少年課　石堂　琢己

奨 励 賞　＜学校教育・幼児教育の部＞

◇動物介在教育で学びの可能性を探る（支援教育・生活科を中心に）

～麻布大学介在動物学研究室との連携、教育支援犬の介在を通して～

光が丘小学校　教頭　宮内　裕行、教諭　杉崎　久子・市川　まどか・半田　真理子・川藤　順子・上田　好子

麻布大学介在動物学研究室　伊澤　都・阿部　麻実・荒井　さと・山本　真理子・三井　正平・前田　優希

◇かかわり合いの中で、自信をもって運動できる子どもをめざして ～ソフトバレーボールの学習を通して～

作の口小学校　教諭　近森　謙介

◇最後まであきらめず夢中になって取り組む子どもたちを目指して

～「できた」を実感できる器械運動（跳び箱運動）を通して～

東林小学校　教諭　石長　出

◇みんなを みんなで 支援　～大野北小学校サポート隊の取り組みから～

大野北小学校　教頭　田口 泰子

＜社会教育の部＞

◇考える力を伸ばす文章読解の指導　～Ａさんの事例を通して～　ふかしぎ倶楽部　加部　清子